



南林間小だより

大和市南林間9-3-2

☎ 275-3141



10月号

8月26日に2学期をスタートし、一か月が過ぎました。子どもたちは運動会に気持ちが向いてきました。応援の歌が教室から聞こえてきたり、校庭で集団演技を練習する姿が見えたりしてきました。クラスの友だちと一緒に取り組む経験は、一人ひとりの達成感や自己肯定感の向上に大きく寄与します。しかしながら、それ以上に子どもたちの心に響くのは、おうちの方からの励ましや応援です。感染防止対策で、参観時間や人数の制限でご不便をおかけしていますが、お子様の笑顔や真剣な眼差しをご覧いただきたいと願っています。



この時期は、1年を通して台風の接近数が最も多い時期です。9月もいくつかの大きい台風が接近し、日本各地に大きな被害をもたらしています。学校では、約600人の子どもたちの安全を第一に考え、できるだけ早い段階で判断を下そうと努めております。この20日は、大雨と大風の影響が予想されたため、登校時間を2時間遅らせました。保護者の皆様にご理解とご協力をいただき、子どもたちは安全に学校生活をおくることができました。ありがとうございました。



今後も子どもたちの安全について、PSメールで少しでも早くお知らせしてまいります。登録と受信の確認を改めてお願いいたします。

9月10日は十五夜でした。幸い雲も少なかったので、ご家族で見られたご家庭もあったかと思います。平安時代から続く風習と言われていますが、月を眺めて美しいと思う気持ちや、大地の恵みに感謝する気持ちは、これからもずっと受け継いでいってほしいと感じています。



また、十三夜というものもあるそうです。十五夜と合わせて両方見ると、とても縁起が良いと言われています。機会がありましたら、ご家族でご覧になられたらと思います。(今年の十三夜は10月8日(土)です。)

今月も、児童全員が笑顔いっぱい、楽しく過ごす学校づくりに努めてまいります。

(校長 板坂 和明)



暑さも次第にやわらぎ、朝夕とずいぶん涼しくなってきました。10月は運動、読書など学習に適した季節です。

先日、1年生の遠足で湘南台文化センターに行ってきました。様々な活動ができるコーナーがあり、子どもたちは夢中になって取り組んでいました。子どもたちを見ていて、とても感心したことがあります。それは、集合時間が近づき声をかけると、集中していた活動をやめ、さっと集合場所に並んでいたことです。次の活動がスムーズに進む様子を見て、子どもたちの成長を感じました。これは1年生に限らず、全学年に言えることだと思います。運動会の練習でも、先生の話をよく聞き、さっと行動する姿がよく見られます。

このように、子どもたちの成長を感じたり、気づいたりした時、とてもうれしくなってきます。今後も、運動や学習など充実した学校生活ができるよう努めてまいります。

(教頭 大谷 幸司)